

答申案に関しての委員とのやり取り

平成 28 年 5 月 31 日 各委員あて答申案の送付

平成 28 年 6 月 16 日 鍛冶委員長へ説明

・答申案は、協議してきた内容が盛り込まれており、職員の意見も反映されている。学校との連携において、深沢図書館が現状のままとしたことは評価される。

平成 28 年 6 月 16 日 小林委員から修正した答申案の送付あり。

平成 28 年 6 月 23 日 越川委員へ説明

・答申案は、今まで協議してきた内容が盛り込まれており、職員の意見も反映されている。学校との連携において、深沢図書館を現状のままとしたことは評価される。小林委員の資料的なものは添付資料とする意見は、賛成である。今回、効率化に関してある程度の案を示さなければ、どのような要求があるのか心配である。

平成 28 年 6 月 27 日 杉山委員へ説明

・鎌倉市の図書館は、第 2 次鎌倉市図書館サービス計画に基づいて業務を行っているので、サービス計画について言及する部分があってもよいのではないか。また、やる気のある嘱託員を育てる意味でも、しっかりと研修を実施して欲しい。そして、縦糸が繋がるように専任の技術職員の採用を少しずつでもお願いしたい。